

第2波

Social distancing

Avoid the "Three Cs" 3密

あしがら
農の会

Special Cash

With コロナ

緊急事態宣言解除

Do farming

通信

二〇二〇年

6 月号

第217号 令和三年(旧)閏卯月十一(2020.6.2)発行

発行 NPO 法人 あしがら農の会 <http://nounokai.com/>

代表 根守 良一 090-8496-3506(携帯)

編集 石井 智子 090-3502-1353(携帯)

bombalurina@savanna.dti.ne.jp (石井)

地場旬自給

あしがら農の会はあしがら地域に様々な循環を作りたいとの思いから、地場、旬、自給を掲げて、1993年に設立されました。(2003年にNPO法人化)
地域の中の休耕田を借りて自給のための米作りから始まった会は、現在以下のような活動を行っています。

農産物の宅配: 会に賛同する野菜の生産者と、地域で自給の為の野菜の作り手が集まって、無農薬・無化学肥料栽培の野菜宅配を行っています。(その他、米、お茶、果実、卵、鶏肉、豚肉などもあります)

田んぼの会: 現在約100家族以上が、あしがら平野の13カ所で自給用の稲を育てています。

お茶の会: 山に戻ってしまうお茶畑を、市民で手入れできないかと始まりました。5月には参加者約100名が、各自1年分のお茶を摘み取ります。

大豆・味噌の会: 大豆は7月に苗作りから始まり、11月に収穫します。その大豆と、各自が田んぼの会で作っているお米で、1月には麴づくりから味噌作りを行っています。

小麦の会: 月1キロの小麦の自給を目指します。

その他、四季折々の行事を行っています。関心のある方はどなたでも参加できます。

🏠 「単管パイプで育苗ハウスを作る」

2016年に新規就農するにあたって育苗ハウスを自作することにしました。以前から交流のあった「なないろ畑」の故片柳義春さんの単管ハウスを見学し、アドバイスをいただいた。台風でも飛ばない、潰れない安心感を得られると感じた。試行錯誤の末、5m×7mの単管育苗ハウスが完成。やればできるものだ。使ってみるといろいろ課題もあった。2020年引っ越し先での再建。6m×10.5mと広くなり、改良も加えた。

単管ハウスのいいところは前述の点以外にも、部材のほとんどがホームセンターやネットで手に入る、構造がシンプル、単管が使いまわせる、工夫が活きる所以で作るのが楽しい、などがある。作業は一人で進められる部分もあるが、ここぞというところでは2人いるとなお良い。

デメリットは一般的な丸みを帯びたフォルムのハウスに比べ、直角的であるために風雨や雪の影響を受けやすいこと。旧ハウスでは屋根の傾斜が足りず、雪が溜まって、抜け落ちた。新ハウスでは屋根の傾斜を20度にし。素材も「農ビ」から伸びにくい「農PO」へ変更した。写真は虹色畑のブログに載せています。(blog:「虹色畑の日々」)

育苗ハウスが出来て、また更に晴耕雨読が遠ざかってしまったが、今後も有機農家として、種から自分で育てることを当たり前としていきたい。

虹色畑 伊藤崇介

<http://nijirobatake.blog.fc2.com/>

vvv 石垣島便り ⑬ vvv 笹村 出

サトウキビは沖縄の耕作地の半分を占めている。石垣島でも田んぼよりサトウキビの畑の方が数倍も広い。サトウキビは手がかからないと言われていた。ではサトウキビはどうやって栽培するのか。これが案外複雑で分からないものだった。きびというのだから、イネ科のものでトウモロコシなどと近いのかと思えるが、栽培はまるで違う。差し茎で芽出しをして苗を作る方法が主流である。もう一つが上を刈り取った後、地下に残った塊根から芽出しをする方法である。この二つが4、5年で繰り返されているのではないかとと思われる。

「サトウキビは毎年植えるのですか。あるいは何年間か同じ株からかとれるのですか。」「そうさねえー、3回はとれるサー。」ところがその意味がよく分からないままだったのだ。毎年完全に刈り取るが、3回ぐらいは再生させて採ると言うことになる。ただこの3回は4年半とすることになるわけだ。種を蒔いて栽培するということはない。簡単に挿し芽ができるから、種を蒔かないというのもあるのだろう。

圃場を整備する際には大きな培土機でサトウキビをまたぐように、大きなトラクターが培土機を付けて走って行く。畝の高い畑ではこれが80センチの高低差があるとところがあった。これが赤土の流出の原因になる。畝間が川のように流れ、畑から土が流れ出て行く。良い土壌が流出することにもなる。熱心な農家ほど土寄せをきちっりと行う。畝溝に追肥をしては土寄せをしながら草を抑える。こうして栽培したきびを1年半栽培して収穫に至る。かなり栽培期間が長い作物である。

🌸 有機農業塾 第2回 ひびやひでき

はじめまして、5月より農業塾の畑で家族で参加させていただきます、ひびやひできと申します。私は厚木市出身で妻とやんちゃな男の子(2才)がいます。4月に小田原市に引っ越して参りました。小田原市は妻の出身地でもあり、よく出かけていましたが、山や川や海に恵まれたとても自然が豊かで、また時間の流れが緩やかな感じがして大好きです。

さて、初参加となる5/12は定植作業を行うとのことでしたが、ていしょく？と言ったら「生姜焼き定食」しか思いつかない私でしたので、1からやり方を聞いて、周りの畑を見ながら、必死に土を耕していました。これがやってみると、とても楽しいんです！土が良いのか、柔らかい土で、クワやスコップで作業すると童心に戻った気分になります。そんな私が夢中で耕しているのにも関わらず、うちの2才の王子様は畑には目もくれず、畑の脇に実を付ける野いちごを美味しそうに食べ続けているではありませんか??こんなご褒美にも恵まれ、自然と触れ合えるのはとても幸せだな、と感じます。

これからいろいろ学んで、作物が育っていく過程を楽しみながら、そして美味しく安全な野菜を食べることの有難さを感じて頑張りたいと思います。農の会を通じて出会うみなさま、これからよろしくお願ひします。最後に余談ですが、私はボードゲームが好きなのですが、農作業をしていたら「ポーナンザ」というゲームがやりたくなりました。畑に豆を植えて、収穫してお金(得点)にするという大人でも夢中になれる楽しいゲームです。

🌱 田植え無事終了

5月19日、グループ田んぼから独立して7回目の田植えが終わりました。でも、苗作りは初めて。そして、4月末に隣の元田んぼを借りられることになり急遽の復田。自粛で他の予定が悉くなくなり、どっぷり田んぼの春でした。

苗はいつも5週で5葉期を目指すところ余裕を見て6週、ここ数年10月が雨続きなので田植えも早めに。ということで、4月4日、約10mの苗床に700gほどの種籾を直播きしました。代掻きは3回しました。1回目と2回目は間隔をあけて草を生やすように、2回目は浅水で草を練り込み、3回目は深水でふわふわの泥を表面に積もらせる、そして田植え直後から8cm以上の深水…ざくっと民間稲作研究所の抑草方法。それを踏襲、一昨年は一部だけ1回のコロガシ、昨年は一度もコロガシせず、殆ど草は生えませんでした(苗代でコナギがたくさん成長していましたので種は大量に眠っています…)。肝は深水にできる苗の大きさと均一な深水にするための田面の均平だと思います。今年もうまくいきますように。

田植は家族3人2日で1反2畝、30cm間隔の1本植え、疎植なので楽です。予定外は苗取り…雑だった去年は二人で午前仕事だったのに、今年は二人で2日。でも、丁寧な苗取りで田植えは楽だったので来年も丁寧にやりましょう。肝心の苗は4本に分げつした苗もありましたが、分げつする直前の苗のほうがいいかも…と思ったので来年はやっぱり5週の育苗にします。

稲刈りまで楽しい田んぼ通いの日々です。(吉宮直美)

MAGOの森・10 アカガシ

近藤まごのり

森に入って右に入る道の右側に高さ8mほどの株立ちの常緑樹の木があります。照葉樹林の代表樹種、ブナ科コナラ属アカガシ亜属のアカガシです。落葉樹のコナラやクヌギ、常緑樹のアラカシ、シラカシ、ウバメガシと同じ仲間であらカシとは名前が似ていますが、アカガシのほうが葉が大きくて厚みがあります。コナラ属のなかでアカガシだけが葉に鋸歯がなく全縁です。森の野生動物の大事な餌のドングリの実がなります。

アカガシの名前の由来は材が赤いことからです。堅くて粘りがあるので昔から農機具の柄や荷車、船の櫓や舵の材として、また織物を織る経糸と横糸を通す時に使う杼(ひ) {シャトル} の材料としても利用されて来ました。暖地性の樹で、本州宮城県以西の山地に分布しています。神奈川県全域に生育していますが、箱根芦ノ湖畔西側には樹林が広がっています。好きな山歩きで入る丹沢にはブナなどの落葉樹に交じり尾根筋や斜面に生育しています。5月新緑の頃、登山道で落葉を踏むとカサカサと乾いた固い音に見上げると柔らかな明るい葉のブナやカエデに交じってアカガシが濃い緑の枝葉を広げているのに気付かされます。常緑樹の落葉は春新しい葉が出始めると落ち始めます。

独り行く 西丹沢に 夏落葉

近藤大凸部



農のデータコラム★63 「肺炎、インフルエンザ、新型コロナウイルス」

人間死なない人などいません。死亡率 100%です。日本では昨年 137 万人の人が亡くなりました。今年の 5 月 15 日現在で新型コロナウイルスで亡くなったひとが 742 人です。基本的には呼吸器系に症状をきたすウイルスなので、重症化する人はまず肺炎になりやすい傾向があるようです。新型コロナウイルスに感染しなくても日本では肺炎で亡くなる人は約 12 万人（2016 年）もいて、死因の 3 位。（そのうちの 11 万人弱が 65 歳以上、誤嚥性肺炎も含む）日本の 2016 年の死因の 1 位は悪性新生物（ガン）で約 28%（37 万人）その部位の 1 位は気管支および肺なのです。

肺炎、肺がん（気管支含む）で、40 万人近くが亡くなることをみると、このウイルスばかりがこんなにも騒がれるのは、どうなのでしょう？ 2018 年のアメリカのインフルエンザの死者数はワクチンがあっても間接的も含め

61,099 人。ビルゲイツ氏は新型コロナウイルスのワクチンを最長でも 2 年以内に作ると発言していますが、変異するウイルスと戦っても全面勝利とはいかないでしょう。潜伏期間の長い無症状の人がでる。予防薬がまだない。時期ものでなく暖かい国でも感染者が出るとはいえ、私には今回の騒ぎが集団ヒステリーにも見えてしまうのですが、私が能天気すぎるのでしょうか？

今回の新型コロナウイルスは、各国の政治力の実力も明らかにし、常識的考え方や生き方を変える良い機会を与えてくれました。そのウイルスと共存していくためにも、己の免疫を鍛え、弱者から助けてあげれるシステムを作りつつ、たまには自主的に経済活動の断食を行うくらいの社会を作る気構え（余裕？気楽さ？）を持たなければならぬのではないのでしょうか。

とにかく、考えすぎは病気の元。しかし、これからは肌感覚とは言えない世の中になってしまうのかな。
(黒澤 太)

ミャンマー・食生活の楽しみ ⑱イチゴ

親子田んぼ 梅崎利通

どこの国でもイチゴは人気者。しかし日本では人工的に進化しすぎている。自然界ではあんなに大きなイチゴはあり得ない。イチゴは春先に花が咲き、6 月に収穫というのが自然の摂理で、旬はだから 6 月だったが、今はクリスマスの 12 月だけでなく、一年中収穫期であろうか。現在ではハウスで栽培され、甘さや大きさも原形をとどめず、いびつな作物に特化してしまい、自然の果物ではなくなった。一方、ミャンマーでは本当に自然のまま、野生のままのイチゴだ。

今年の 2 月にヤンゴンを訪れた時には、道端で山と積まれたイチゴが売られていた。丁度友人宅でご馳走になったので、日本のイチゴの調子で口に頬張った。ところが味は酸っぱすぎて甘くない。つまりそのままでは食べられない、ごく自然の、いわば原種に近いイチゴだ。形も日本の巨大な種類と比較して小粒で、姿形も美しくない。よく観察すると、イチゴは

ミキサーで攪拌してジュースにするのが一般的なようだ。イチゴミルクにするとその酸っぱさがちょうどよく、とてもうまい。イチゴはこのように、品種改良をせず、原種のまま、イチゴジュースにして味わうのがミャンマーでは主流だ。日本のイチゴは進化してとてもおいしいが、どこか人工的で、いびつな食べ物になってしまった。あなたは進化派？原種派？

雑巾考

瀬戸知子

雑巾というものは縫ってある（刺してある、というのが正しいのか？）ものだ、というのが物心ついてからの私の常識であった。

ところが近頃、古タオルを縫わずにそのまま雑巾にしてみると、畳み直しながら使えばたくさんの面積が拭けるし、洗ってからも広げて干せば乾きも早い、良く乾いて清潔だ。ならばなんで古から雑巾というものは縫ってあったのか…なんとなく解せぬ思いでいたのであった。

あるときふと膝を打った。そうだ昔の人が雑巾を新しい布なんかで作ったはずがないのだ（初めてスーパーの棚に真っ白いタオルで縫った雑巾が「商品」として並んだ時の衝撃が思い出される）。古い布、それも擦り切れた端裂れを寄せ集めて、一番表だけはなんとかひとつながりの布をかぶせて、それを中でモゴモゴしないように丁寧に刺して、そして雑巾にしたに違いない。雑巾は、木綿布の「最後のお務め」だったのだ。だから縫ってなきやいけなかったんだ。

そうだよなあ、最後の最後まで使ってもらえた昔の布は幸せだったはずだ。

♪♪♪ 可笑チナキッチンラボ ~その27~

柑橘の花の濃厚な香りがあったという間に終わってしまったように感じるのは“STAYHOME”していたからか。田んぼの脇の散歩道の青い草は刈り取られるか赤黄色く枯れさせられ、トラクターに田の土が起こされ、畦が整えられ、水が水路を通り、田んぼに水が入り、再びトラクターでかき回され、遂に田植えが始まった。白鷺や青鷺、鴨やゴイサギの親子がこちらを警戒しながら餌を探しているのを横目に、散歩道を歩く。今迄出会わなかった人々とすれ違うようになり、普段に増して公園利用する人も増えた。我慢の一年ならばと穂をつけた小麦に気を良くし、初心者には欲張りな多種類の野菜やハーブの種を撒き、苗を植え付けたのだが、真隣の頑丈な草は強制的に枯れること判り、楽しみもやる気も一気に枯れてしまった。

/布マスク作りに専念出来る好機として、長時間同じ体勢でミシンを踏む。あちこちが痛くなりつつも、久々に布仕事に集中出来るのは幸せだ。ネットで調達した材料の不備についての先方とのやりとり、家事と食事の支度片付けで作業が中断し、1日が終わってゆく。“負荷をかけ過ぎないのが巣籠りのコツ”なのだそうだが、このままで私の社会性は大丈夫だろうか。

/喉越しと弾力が絶妙な素麺や十割の蕎麦やご飯に、オリーブ油と醤油、好みで山葵少々、梅酢を数滴かける。美味しい醤油は何にかけても美味しく、この組み合わせの“卵かけ御飯風”味は後を引く。

/久々に畑に行くとき小麦畑は雀と鳩の餌場と化し、弱々しかかった苗たちは放任されてた間に成長している。安心安全な畑活動再開する上で「孫という立場」の威力(角が立たずに平和的に物事が解決する最善の法)を思い知った。(小泉知奈美)

..... お知らせ

6/5[芒種] ・ 6/10<入梅> ・ 6/21[夏至]
○閏卯月満月 6/6 ●皐月新月 6/21

6月度定例会 6月13日(土) 場所等未定 担当:今屋

◎畑の会 ・小麦部:6月7日(日)収穫
・たまねぎ部/じゃがいも部:6月20日(土)10時
共同作業 畑の片づけと草刈り。

(10時まで各自収穫を終えてください) 石井

◎大豆の会より 種まきのお知らせです。

7月4日(土)9時より(予備日は翌5日)
ソーセージ畑及び舟原畑(新規)で行います。
メンバーの皆さん、よろしくお願いします。
また、新メンバーも随時募集していますよ。

問い合わせ 大豆の会 太田洋和

090-1797-2240

orih6336@i.softbank.jp

【通信が置いてあるお店】ポタジェララ/カフェブラッサム/バックシュトゥーベ
IMAYA/えれんな ごっそ/がらんどろ/かふえ・えりむ/和カフェ ChaCha/井上種苗/ハ
ルノキ/ビーンズビレッジ/NONCAFE/フロマージュ/ベーカリーアスラン/fumoto/
Rythme hair dressing/悠久庵/縁-えにし-/ナラヤカフェ/ロコモケア/いわしや/し
ずく会/ルネス/あおいそらみどりのき/アトリエ・ヴァイツェン・サエ/アオイミネ/TEA
FACTORY 如春園

🦋 「虫と私」 6

新倉和宏

【変態】最近、暑い日が続いておりましたが、もうすっかり夏の天候ですね。6月は昆虫の最盛期で様々な昆虫が出現する時期なのですが、今年は新型コロナの影響でなかなか外にも出られない状況ですので、非常に残念です。

さて、今回は前回幼虫から成虫へ至る過程の話が出てきましたので、今回は変態について紹介したいと思います。もちろん変態と言っても、変質者等のことではありません。昆虫において変態とは、幼虫から成虫への変化のことをいい、昆虫は変態の様式で便宜的に「無変態類」、「不完全変態類」、「完全変態類」の3種類に分類することができます。

まずは、無変態類。この種類は、幼虫と成虫の形態差がほとんどなく、脱皮によって大きさだけが成長していくタイプです。身近なもので、本の間などでよく見かける銀色のシミという昆虫がこのタイプに属します。翅がないこともこの種類の特徴です。

続いて、不完全変態類は、幼虫期に肢や不完全な翅をすでに持ち、脱皮とともにこれらも成長し、蛹を経ず、完全な肢や翅を持つ成虫となるタイプです。幼虫と成虫の形態差は、次の完全変態類と比較すると、そこまで大きくありません。トンボ類やバッタ類、セミ類などが代表的です。

最後に、完全変態類は、幼虫から蛹を経て成虫へと至るタイプです。チョウ類やカブトムシなどの甲虫類が代表的なもので、幼虫はいわゆるイモムシが多く、幼虫と成虫の形態が大きく異なります。

一般的に、無変態類→不完全変態類→完全変態類の順に進化したと考えられています。(つづく)



5月29日(金)早朝、羽化したトンボ。石井家の庭にて